



様式1(主な取組)

活動指標名	直面する環境課題の認識及び持続可能な取組強化を目的としたGGISフォーラムの開催				R3年度			R3年度 決算見込 額合計	進捗状況	活動概要
実績値	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B			
	—	—	—	Web開催のフォーラムに参加	Web開催のフォーラムに参加	実務者会議への参加	75.0%	66	概ね順調	新型コロナウイルス感染症の影響で、実務者会議（海南省）が実施できなかったが、「第9回世界の地方自治体によるサイバー環境フォーラム」に参加し、本県の事例を発表するとともに、世界の島しょ地域と環境関連の情報を共有した。
活動指標名					R3年度					
実績値	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B			進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果
										予定していた実務者会議は開催できなかったが、コロナ禍においてもWeb会議を活用することで協力体制の維持を図り、知見を共有することができたことから、概ね順調と判定した。
活動指標名					R3年度					
実績値	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B			
(2)これまでの改善案の反映状況										
令和3年度の取組改善案						反映状況				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・対面式の会議は参加者を絞る、引き続きweb会議を活用するなど、アフターコロナの視点の下、感染拡大防止及び経費削減を図りながら国際協力体制を維持する</li> </ul>						<ul style="list-style-type: none"> <li>・対面での会議開催はできなかったが、メール及びWeb会議等を活用し、連携強化を図った。</li> </ul>				



## 様式1(主な取組)

### 3 取組の検証 (Check)

#### (1) 推進上の留意点 (内部要因、外部環境の変化)

##### ○内部要因

- ・ 庁内関係部局等と連携を図る必要がある。

##### ○外部環境の変化

- ・ 新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、国際交流が制限されている。

#### (2) 改善余地の検証 (取組の効果の更なる向上の視点)

- ・ 庁内関係部局と連携を図り、より幅広い情報共有・情報発信を行う必要がある。
- ・ 国際交流が制限されているが、国際協力体制を促進する取組を行う必要がある。

### 4 取組の改善案 (Action)

- ・ 新型コロナウイルスの感染拡大防止等の観点から今後も国際交流が制限されることが見込まれるが、国際協力体制を維持するため、Web会議等も活用し、さらなる取組の促進を図る。